

もしも建物が話せたら (2014)

CATHEDRALS OF CULTURE

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 ドイツ／デンマーク／ノルウェー／オーストリア／フランス／アメリカ／日本

色彩 Color

時間 155分

初公開日 2016/02/20

公開情報 アップリンク

【キャッチコピー】

無口なものこそ雄弁だ

【解説】

日本のWOWOWと世界各国のメディアやクリエイターが共同で番組を企画制作する<国際共同制作プロジェクト>の1本としてヴィム・ヴェンダース製作総指揮の下、世界の名監督6人が、それぞれに思い入れのある建物を取り上げ、その来歴を建物自身に語らせるスタイルで描いた全6話の建築ドキュメンタリー。日本ではWOWOWで放映後、劇場でも上映。取り上げられる建物は、ヴィム・ヴェンダース監督がドイツ・ベルリンのベルリン・フィルハーモニー・コンサートホール、ミハエル・グラウガー監督がロシア・サンクトペテルブルクのロシア国立図書館、マイケル・マドセン監督がノルウェー・ハルデンのハルデン刑務所、ロバート・レッドフォード監督がアメリカ・サンディエゴのソーク研究所、マルグレート・オリン監督がノルウェー・オスロのオスロ・オペラハウス、カリム・アイノズ監督がフランス・パリのポンピドゥー・センター。

【クレジット】

監督	ヴィム・ヴェンダース	Wim Wenders
	ミハエル・グラウガー	Michael Glawogger
	マイケル・マドセン	Michael Madsen
	ロバート・レッドフォード	Robert Redford
	マルグレート・オリン	Margreth Olin
	カリム・アイヌーズ	Karim Ainouz
製作	エアヴィン・M・シュミット	Erwin M. Schmidt
	ジャン＝ピエロ・リンゲル	Gian-Piero Ringel
製作総指揮	ヴィム・ヴェンダース	Wim Wenders